2026 年 7 月 15 日発行

富山県感染症発生動向速報

（2026 年第 28 週分・7 月 6 日～7 月 12 日）

■今週の主な動向

○手足口病の報告数は先週から減少しましたが、6 週連続で警報開始基準を超えています。

患者は 2 歳以下の乳幼児が中心です。特徴的な症状は、手のひらや足の裏、口の中の水疱を伴う発疹です。おむつ交換やトイレの後、調理･食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。（第 24 週インフォメーション参照）

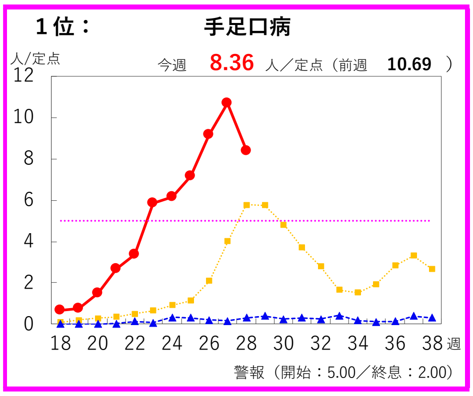
○ヘルパンギーナの報告数は第 20～25 週に増加した後、横ばいで推移しています。

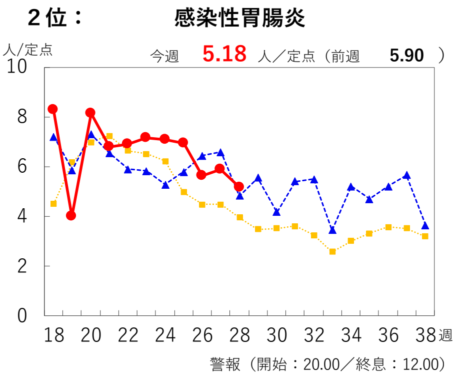
患者の年齢は 1 歳が最も多く、5 歳以下が患者の 90%を占めています。特徴的な症状は、突然の高熱、口腔内の水疱、のどの痛みです。例年夏季に増える季節性があり、今後の動向に注意が必要です。（第 26 週インフォメーション参照）

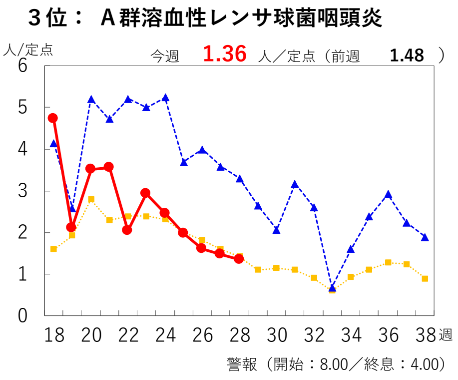
■定点報告の感染症

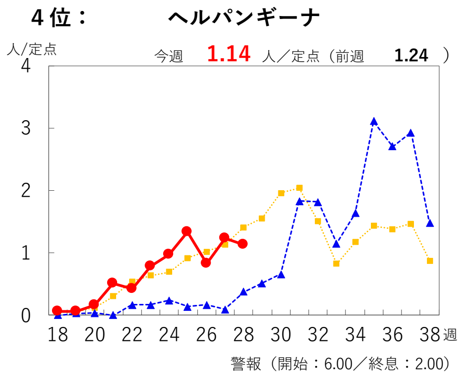
今週の富山県内上位 5 疾患＋急性呼吸器感染症　（第 28 週・7/6～7/12）

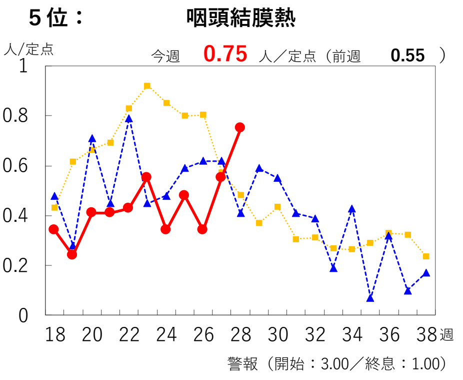
警報

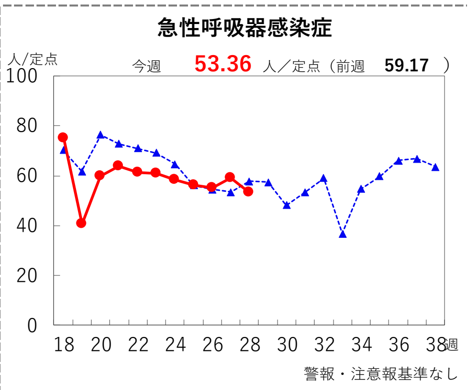












現在　前年　過去10年平均　警報　注意報　流行

厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#a-6

■全数報告の感染症

二類感染症　結核　4 件（①第 27 週診断分：50 歳代、女性　②③④共に 20 歳代、男性）

四類感染症　レジオネラ症　1 件（70 歳代、男性、肺炎型）

五類感染症　侵襲性肺炎球菌感染症　1 件（80 歳代、男性）

富山県

富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/

2026 年 7 月 15 日発行

富山県感染症発生動向速報（2026 年第 28 週分・7 月 6 日～7 月 12 日）

海外旅行を楽しむために
出発前に感染対策の確認を

《 インフォメーション 》

●海外で注意すべき感染症

この夏、長期休暇を利用して海外に旅行される方も多いと思います。海外で感染症にかからないようにするため、渡航先の感染症情報を確認し、感染症に関する正しい知識と予防法を身に付けてから出かけましょう。

渡航先や渡航先での行動によって異なりますが、最も感染する可能性が高いのは、食べ物や水を介した消化器系の感染症（旅行者下痢症、Ａ型肝炎、Ｅ型肝炎、コレラ、赤痢、腸チフスなど）です。発展途上国など公衆衛生の整備が不十分な地域へ行く際は注意が必要です。**十分に加熱処理がされていないもの（生水、氷、カットフルーツなど）の摂取は避けましょう。**

人から人に感染する感染症では、特に麻しん（はしか）に注意が必要です。日本は 2015 年に WHO から麻しん排除認定を受けていますが、排除認定後も海外からの輸入症例を発端とした感染事例が認められています。海外では、大きな流行が複数の国で報告されています。麻しんウイルスは感染力が非常に強く、手洗いとマスクだけでは十分な予防はできません。最も有効な予防法は予防接種です。麻しんの既往歴がない方は、渡航前に母子手帳などで**予防接種歴を確認し、2 回接種していない場合や接種歴が不明な場合は予防接種を検討しましょう。**

東南アジア、南米、アフリカなどの熱帯・亜熱帯地域では、蚊が媒介する感染症（デング熱、マラリア、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、黄熱など）が流行しています。現在、これらの蚊媒介感染症は国内では流行していませんが、海外で感染し、帰国後に発症する輸入感染例が報告されています（表参照）。流行地へ旅行する際は、**長袖・長ズボンを着用し、虫除けスプレーや蚊取り線香を積極的に利用する**など、蚊に刺されないように注意しましょう。なお、防蚊対策として有効性が証明されている忌避剤には、ディートとイカリジンがあります。

また、動物を介して人に重篤な症状を起こす、動物由来感染症［中東呼吸器症候群（MERS）、狂犬病、鳥インフルエンザなど］もあります。**むやみに動物に触れるのはやめましょう。**

帰国後に症状が出た際は、感染拡大防止のため、**医療機関を受診する前にあらかじめ電話で症状と渡航歴を伝え、医療機関の指示に従って下さい。**

参考：厚生労働省、海外へ渡航される皆様へ　厚生労働省、麻しん（はしか）

全国（県内）の蚊が媒介する主な感染症の報告数

診断年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年*
デング熱	461（1）	45（1）	8（0）	98（0）	175（0）	230（0）	165（1）	41（1）
マラリア	57（0）	21（0）	30（0）	31（0）	36（0）	44（0）	22（0）	22（2）
チクングニア熱	49（0）	3（0）	0（0）	5（0）	7（0）	10（0）	21（0）	2（0）
ジカウイルス感染症	3（0）	1（0）	0（0）	0（0）	2（0）	4（0）	1（0）	0（0）

＊全国 第27週時点、富山県 第28週時点

富山県

富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/

○感染症発生動向調査報告状況（2026年第28週 2026年7月6日～2026年7月12日）

	分類	疾患	今週報告分（第28週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）					
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核	2			1		3	4	2	13	6	29	54
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く	2			1		3	4	1	5	6	19	35
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症							2		5		2	9
	四類感染症	Ｅ型肝炎									1			1
		デング熱											1	1
		マラリア											2	2
		レジオネラ症					1	1	1	2	6	1	10	20
	五類感染症	急性脳炎							1				1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									3	1	5	9
		後天性免疫不全症候群（ＨＩＶ感染症を含む）											1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									2		4	6
		侵襲性肺炎球菌感染症			1			1	2		7	2	5	16
		水痘（入院例）							1	1	1		3	6
		多剤耐性緑膿菌感染症											1	1
		梅毒							3	2	7		12	24
		破傷風											1	1
		百日咳							1				7	8
		麻しん									4		4	8
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（47定点）	急性呼吸器感染症　（※1）	235	185	861	214	1,013	2,508	8,625	7,834	29,546	8,277	37,558	91,840
			33.57	37.00	66.23	30.57	67.53	53.36						
		インフルエンザ			3		2	5	1,443	1,211	3,348	1,431	4,690	12,123
					0.23		0.13	0.11						
		COVID-19			7	4		11	275	145	294	154	525	1,393
					0.54	0.57		0.23						
	小児科定点（28定点）	ＲＳウイルス感染症			2		3	5	29	11	141	28	108	317
					0.25		0.33	0.18						
		咽頭結膜熱			20		1	21	32	23	212	1	76	344
					2.50		0.11	0.75						
		Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	2	10	2	22	38	146	195	1,358	222	1,268	3,189
			0.50	0.67	1.25	0.50	2.44	1.36						
		感染性胃腸炎	12	20	14	1	98	145	707	605	1,095	278	3,536	6,221
			3.00	6.67	1.75	0.25	10.89	5.18						
		水痘			2		1	3	3	17	40	9	101	170
					0.25		0.11	0.11						
		手足口病	7	30	58	20	119	234	23	117	619	88	804	1,651
			1.75	10.00	7.25	5.00	13.22	8.36						
		伝染性紅斑			2			2	8	3	26	9	13	59
					0.25			0.07						
		突発性発しん		1	3		4	8	6	20	86	22	93	227
				0.33	0.38		0.44	0.29						
		ヘルパンギーナ	1	7	3	1	20	32	16	34	59	14	111	234
			0.25	2.33	0.38	0.25	2.22	1.14						
		流行性耳下腺炎			1	2		3	3		4	4	7	18
					0.13	0.50		0.11						
	眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			1			1	9	2	10	1		22
					0.50			0.14						
	基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											1	1
		無菌性髄膜炎							2					2
		マイコプラズマ肺炎							9		3	3	5	20
		クラミジア肺炎										2		2
		感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1	1		2
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザ による入院患者（※2）							55	41	49	40	102	287
		COVID-19 による入院患者							18	16	7	11	58	110

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/ ）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

〇感染症発生動向調査報告状況（2026年6月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患

（上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数）

		6月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点（10定点）	性器クラミジア感染症			4		10	14			20		42	62
				1.33		2.50	1.40						
	性器ヘルペスウイルス感染症		3			3	6		5	3		25	33
			3.00			0.75	0.60						
	尖圭コンジローマ				1	1	2			2	3	6	11
					1.00	0.25	0.20						
	淋菌感染症			1		1	2			2		4	6
				0.33		0.25	0.20						
基幹定点（5定点）	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1	2	2	5	10	3	6	7	6	27	49
			1.00	2.00	2.00	5.00	2.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							1					1

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。